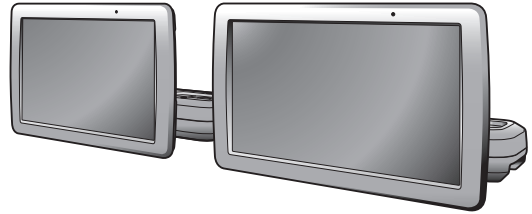


# 取扱説明書

## 9V 型ワイド VGA リアモニター

品番

WRM900  
WRM900T



HDMI®  Bluetooth®

このたびは製品をお買い上げいただきありがとうございます。

車への取り付けは、必ず本書の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

### 販売店様へ

接続、取付作業が完了しましたら、本書はお客様へお渡しください。

※別売部品の接続および取り付けについては、別売部品に付属の説明書も併せてご覧ください。

本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となる場合があります。
- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などのご記入を確かめ、大切に保管してください。

最新の商品情報やサポート情報はホームページにてご覧いただけます。

[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/)

# もくじ

## はじめに

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 安全上のご注意.....                | 3 |
| 使用上のお願い.....                | 7 |
| 守っていただきたいこと.....            | 7 |
| 液晶画面について.....               | 7 |
| 電波について.....                 | 8 |
| Bluetooth® 通信の使用範囲について..... | 8 |
| Bluetooth プロファイル.....       | 9 |
| ペアリングとは.....                | 9 |

## 準備する

|             |    |
|-------------|----|
| 付属品.....    | 10 |
| 各部のなまえ..... | 11 |

## 操作する

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 電源オン・オフのしかた.....                     | 12 |
| 入力を切り換える.....                        | 12 |
| Bluetooth イヤホンをつなぐ.....              | 13 |
| Bluetooth イヤホンペアリングする.....           | 13 |
| Bluetooth イヤホンを再接続する.....            | 13 |
| ヘッドホン／Bluetooth イヤホン音量を<br>調節する..... | 14 |
| Bluetooth イヤホンとの接続を解除する..            | 14 |
| Bluetooth 音声出力.....                  | 14 |
| ワイドモードを切り換える.....                    | 15 |

## 各種設定のしかた

|                     |    |
|---------------------|----|
| メニュー項目一覧.....       | 16 |
| メニュー操作・設定のしかた.....  | 16 |
| 画質設定.....           | 17 |
| 音質設定.....           | 18 |
| 明るさ設定.....          | 19 |
| 入力名称設定.....         | 20 |
| 設定を初期化する（リセット）..... | 21 |

## 接続のしかた

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 接続の前に<br>～ 知っておいていただきたいこと ～..... | 22 |
| 電源・AV インターフェースケーブルを<br>つなぐ.....  | 23 |
| HDMI 接続機器をつなぐ.....               | 24 |
| 取り付けの前に.....                     | 25 |
| シャフトガイドの取付位置・取付方向<br>について.....   | 25 |
| モニターを取り付ける.....                  | 27 |
| 動作確認をする.....                     | 30 |

## ご参考




|                 |    |
|-----------------|----|
| おもな仕様.....      | 31 |
| 故障かな？と思ったら..... | 32 |

# はじめに




## 安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

|   |   |
|---|---|
|  <b>危険</b> | 「人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容」です。     |
|  <b>警告</b> | 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。                |
|  <b>注意</b> | 「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。 |

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

|  |  |
|--|--|
|  <b>注意</b> （警告を含む）しなければならぬ内容です。 |  <b>禁止</b> （やってはいけないこと）の内容です。 |
|  <b>必ず行</b> っていただく強制的な内容です。     |  |

### 接続・取り付け

#### **警告**



禁止

#### DC24V 車では使用しない

本機は DC12V ⊖アース車専用です。  
DC24V 車で使用すると火災や故障の原因になります。



禁止

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない  
交通事故やケガの原因となります。

#### **警告**

**エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで製品や部品が飛ばされ死亡事故の原因になります。  
車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

**電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない**

電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

**取り付けやアース配線に、保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを使用しない**

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

# 安全上のご注意 (つづき)



## 警告



強制

### 取付・取りはずし・配線は、 専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線、取りはずしを行うと、車に支障をきたす場合があります。

また、お客様ご自身による取付・配線はケガの原因となりますので、販売店などにご依頼ください。

### 作業前はバッテリーの⊖端子をはずす

⊕と⊖経路のショートにより、火災、感電やケガの原因となります。

### パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認し、干渉しないように取り付け

穴あけドリル等がパイプ類、タンク、電気配線などと干渉すると、火災、故障の原因となります。

### 付属の部品を使用し、固定する

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれて運転の妨げになり、事故やケガの原因となります。

### 説明書に従って接続・取り付けする

説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。

### コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する

ショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

### 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないよう配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。



## 警告

コード類は運転操作を妨げないように引き直し固定する

ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと、事故の原因となります。

### 取り付けと配線が終わったら、車の電装品が正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

### 取り付け場所の汚れ（ごみ、ほこり、油）などを取り除き、しっかりと取り付ける

走行中にはずれ、交通事故やケガの原因となります。乗車時に取り付け状態（接着やねじのゆるみなど）を点検してください。



## 注意



禁止

ヒーターの吹き出し口の近くに設置しない。製品の通風口、放熱板を塞ぐ場所には設置しない

熱風が直接当たったり、放熱が不十分となり、内部温度が上昇し、火災や事故の原因となります。

### 本機を不安定なところに取り付けない

落下などによる事故やケガ、故障の原因となります。

### コード類は途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因となります。

### コード類の配線は、車体の高温部・金属部・可動部に接触させない

断線やショートによる火災や感電の原因となります。

# 安全上のご注意 (つづき)

## ⚠ 注意



禁止

水のかかるところや結露、ほこり、油煙の多いところに取り付けない

発煙や発火、故障の原因となります。

## 使用方法

## ⚠ 警告



禁止

**大きな音量で使用しない**

警告音など車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

**ぶら下がったり、押したり引っ張ったりして、力を加えたりしない**

ケガや車両の変形および故障の原因となります。

**液体で濡らさない**

発煙、発火、感電の原因となります。

**画面が映らない、音が出ない、音声が割れる、歪むなどの異常・故障状態で使用しない**

思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

**ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない**

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

## ⚠ 警告



分解禁止

**分解や改造をしない**

交通事故や火災、感電の原因となります。



強制

**ヒューズを交換するときは、規定容量 (アンペア) のヒューズを使用する**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

## ⚠ 注意



禁止

**本機は自動車用途以外で使用しない**

発煙や発火、感電やケガの原因となります。

**運転者は運転中に映像を注視しない**

前方不注意となり交通事故の原因となります。

**可動部やメディア挿入口に手や指、異物を入れない**

ケガや感電、火災や故障の原因となります。

**車両から乗り降りするときなどは、製品に頭部をぶつけないように注意する**

ケガの原因となります。

**取り付け後の走行振動でがたつきやゆるみがないか確認する**

取付ネジ、金具は時々点検し、ゆるみがある場合は締め直してください。はずれて、事故やケガの原因となります。

# 安全上のご注意 (つづき)

## 異常時の問い合わせ



強制

万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス相談窓口にご相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

はじめに

# ■ 使用上のお願い

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けたモジュールを内蔵しています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項は、法律に罰せられることがありますので、絶対におこなわないでください。

- 本機を分解したり、改造したりすること
- 証明ラベル等をはがすこと

● 本機の使用によって生じた損害につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 守っていただきたいこと

### エンジンを切った状態で長時間使用しないでください

- ・ エンジンを切った状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗し、思わぬトラブルの原因となることがあります。

### 電磁波妨害に注意してください

- ・ 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

### お手入れのしかた

- ・ 汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ・ 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ・ 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。跡がついたり、変色などの原因になります。

### 使用上のご注意

- ・ DC12V 車両以外（船舶等への搭載など）で使用されますと故障の原因となることがあります。
- ・ 説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、責任を負いかねますのでご注意ください。

## 液晶画面について

### 取り扱い上のご注意

- ・ 直射日光が当たる状態で長時間使用すると、高温により液晶画面が故障するおそれがあります。できる限り直射日光が当たらないようにしてください。
- ・ 本製品は指定された温度範囲内でお使いください。
- ・ 液晶画面を強く押さないでください。故障や破損のおそれがあります。
- ・ 液晶画面にみだりに触らないでください。キズや汚れの原因になります。
- ・ 液晶画面の中に小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出るがありますが、液晶画面特有の現象で故障ではありません。

### LED バックライトについて

- ・ 周辺温度が低い状況でお使いの場合、液晶の特性上、残像が目立ちやすくなり画質が劣化することがあります。この場合、周辺温度が高まれば通常の画質に戻ります。
- ・ 真夏の炎天下やエアコンの温風が直接モニター部に当たってモニター部が高温になると、LED 保護のため自動的にバックライトの明るさを抑える場合があります。
- ・ LED バックライトの寿命は 1 万時間以上を想定しておりますが、高温下でお使いになると寿命が短くなる場合があります。
- ・ LED バックライトが寿命になると、画面が暗くなったり、映像が映らなくなったりします。このときはお買い上げの販売店または <ユニデン> お客様センターにご連絡ください。

# ■ 使用上のお願い (つづき)

## 電波について

### 本機の使用周波数に関するご注意

- ・ 本機の使用周波数帯 (2.402 ~ 2.480GHz) では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) ならびにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

## Bluetooth® 通信の使用範囲について

Bluetooth 通信は、およそ 10m 程度までの距離で利用できますが、次の場合には音が途切れたり、雑音が入ったりすることがあります。

### ◎ 本機と Bluetooth 接続機器の間に障害物 (人体、金属、壁など) がある場合

電波が届きにくくなることがあります。

本機と Bluetooth 接続機器の間に障害物が入らないようにしてください。

### ◎ 次のような機器が近くにある場合

電波の干渉による影響を受けることがあります。

- 同一周波数帯 (2.4GHz) を使用する無線 LAN (IEEE802.11b/g/n/ax)
- 電子レンジ
- テレビ、ラジオ、OA 機器
- ステレオ・ビデオ・パソコンなどのワイヤレス AV 機器
- 別の Bluetooth 対応機器
- アマチュア無線局
- 万引き防止システム (書店や CD ショップなど)
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- その他

次の対策を試してください。

- ・ これらの機器の電源を切る
- ・ これらの機器から距離をおいて使用する
- ・ 本機と Bluetooth 接続機器の距離を近づける



# ■ 使用上のお願い (つづき)

## Bluetooth プロファイル

Bluetooth 無線技術では、それぞれの機能が目的ごとに「プロファイル」と呼ばれるもので標準化されています。本機は次の Bluetooth プロファイルに対応しています。

Bluetooth 対応音楽プレーヤーの音を  
ワイヤレスで再生するためのプロファイル

### A2DP

(Advanced Audio Distribution Profile)

Bluetooth 接続でそれぞれの機能を使うには、接続する Bluetooth 機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ご使用前に、本機と接続する Bluetooth 機器の対応プロファイルをご確認ください。

### ⚠ ご注意

- 同じプロファイルに対応していても、本機と接続する Bluetooth 機器の仕様により、一部の機能が動作しない場合があります。

## ペアリングとは

Bluetooth 接続では、あらかじめ、接続しようとする Bluetooth 機器どうしを登録しておく必要があります。この登録のことを「ペアリング」といいます。

一度登録すれば、それぞれの Bluetooth 機器に登録情報が記憶されますので、電源を入れるたびに登録しなおす必要はありません。

ただし、以下の場合には、使用したい Bluetooth 機器を再度本機に登録する必要があります。

- ・ 登録している Bluetooth 機器で、本機の登録を解除したとき
- ・ 2 台目の Bluetooth 機器を本機に登録したとき

本機にすでに登録されている Bluetooth 機器の登録が解除されるので、この機器を使うには、再度登録する必要があります。

本機に登録できる Bluetooth 機器は 1 台のみです。新たな機器の情報で上書きされます。

- ・ 修理などで、登録情報が消去されてしまったとき

本機は Bluetooth 標準規格 Ver. 4.2 に準拠しています。

### ⚠ ご注意

- 本機はすべての Bluetooth 機器と Bluetooth 接続できることを保証するものではありません。

# 準備する

## 警告

取り付けや配線は専門業者にご依頼ください



- ・取り付けや配線は、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

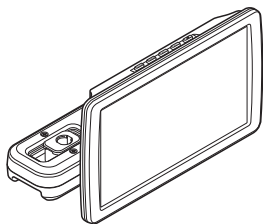
取付作業の際は、ショート事故防止のために車の電源を OFF にした状態で、バッテリーのマイナス端子をはずしてください。

取り付け、配線作業がすべて終わったあと、取りはずした車両の部品を元通りに取り付け、最後にバッテリーのマイナス端子を元通りにつないでください。

## 付属品

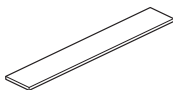
下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

### 本体（モニター・取付金具一体）



- ・WRM900 ……………（1台）
- ・WRM900T ……………（2台）

### クッションテープ



- ・WRM900 ……………（2枚）
- ・WRM900T ……………（3枚）

### シャフトガイド用クッションテープ



- ・WRM900 ……………（2枚）
- ・WRM900T ……………（4枚）

### 配線コネクター



- ・WRM900 ……………（1個）
- ・WRM900T ……………（2個）

### 結束バンド



- ・WRM900 ……………（10本）
- ・WRM900T ……………（20本）

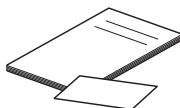
### 電源・AV

### インターフェースケーブル



- ・WRM900 ……………（1本）
- ・WRM900T ……………（2本）

### 取扱説明書・保証書（各1部\*）



\* WRM900T の場合、保証書は2部となります。

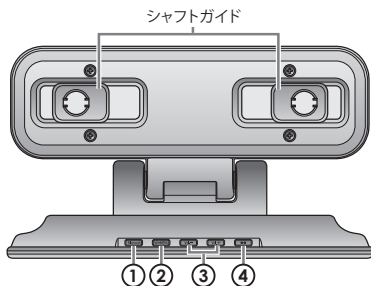
保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。

※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

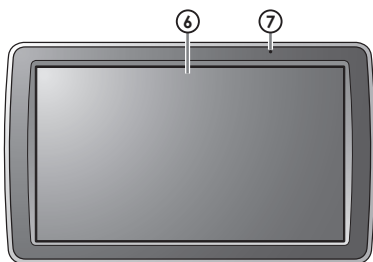
※ 電源・AVインターフェースケーブルのヒューズ規定容量は5Aです。

# 各部のなまえ

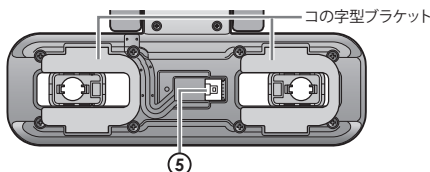
【上面】



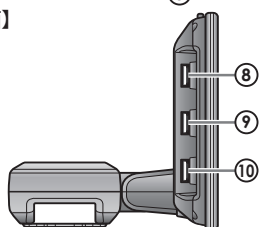
【正面】



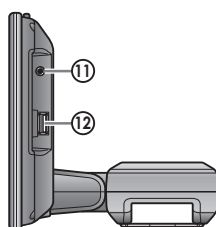
【底面】



【左側面】



【右側面】



## ① Bluetooth ボタン

Bluetooth をオン/オフします (☞ 13, 14 ページ)。

### 長く押す

Bluetooth のペアリングをします (☞ 13 ページ)。

## ② W/MENU ボタン

画面の拡大方法を切り換えます (☞ 15 ページ)。

### 長く押す

メニュー画面を表示します (☞ 16 ページ)。

### メニュー画面表示中

選択項目を確定します (☞ 16 ページ)。

## ③ VOLUME -/+ ボタン

ヘッドホン音量を調節します (☞ 14 ページ)。

### メニュー画面表示中

項目を選択します (☞ 14 ページ)。

## ④ SRC/PWR ボタン

電源をオンにします。電源オン時に押すと、映像入力を切り換えます (☞ 12 ページ)。

### 長く押す

電源をオフにします (☞ 12 ページ)。

## ⑤ 電源・AV インターフェースケーブル接続端子

(☞ 28 ページ)

## ⑥ 液晶画面

## ⑦ 外光センサー

周囲の明るさに合わせて画面の明るさを自動調整するためのセンサーです (☞ 19 ページ)。

## ⑧ HDMI 出力端子 (☞ 24 ページ)

## ⑨ HDMI 入力端子 1 (☞ 24 ページ)

## ⑩ HDMI 入力端子 2 (☞ 24 ページ)

## ⑪ ヘッドホン端子

3.5mm ステレオミニプラグのヘッドホンを接続できます。

HDMI 入力端子の音声を出力します。

## ⑫ 給電端子 (DC5V 2A USB 形状)

スマートフォン等に給電できます。

※ USB BC1.2 に準拠した給電端子です。

給電以外の用途には使用できません。最大 2A の給電ができますが、相手機器によって制限されることもあります。

# 操作する

## 電源オン・オフのしかた

### 1 車のエンジンをかける

#### ⚠️ ご注意

- 車のバッテリー上がりを防ぐため、必ずエンジンをかけてください。



前回手動で本機をオフにした場合のみ

#### ■ 本機の電源をオンにする

SRC/PWR ボタンを押す

### 2 電源をオフにするときは…

電源オンの状態で、

SRC/PWR ボタンを長く押す

## 入力を切り換える

地上デジタルチューナーや DVD プレーヤーなどをつないで、3 系統の入力映像を切り換えて表示できます (VIDEO / HDMI 1 / HDMI 2)。

入力を切り換えるには以下の方法で行います。

### SRC/PWR ボタンを押す

押すたびに以下のように切り換わります。

[VIDEO] → [HDMI1] → [HDMI2] → [VIDEO] に戻る

※ 切り換えた際、画面左上に現在の入力が表示 (約 3 秒間) されます。



#### ご参考

- 機器が接続されていないなど、切り換えた入力からの映像信号がない場合は、画面左上に表示される現在の入力表示は消えません。
- 画面に表示される名称を「DVD1」、「地デジ 1」など、接続した機器に合わせて変えることもできます (☞ 20 ページ)。

# Bluetooth イヤホンをつなぐ

本機は Bluetooth 機能を搭載しており、市販の Bluetooth イヤホンを接続することができます。

## ⚠️ ご注意

- 接続できない機器もあります。適合機種については製品情報サイトをご覧ください。

本機の電源をオンにしたとき、Bluetooth 機能は「OFF」になっています。

## Bluetooth イヤホンをペアリングする

### 1 Bluetooth イヤホンをペアリング状態にする

### 2 Bluetooth ボタンを長く押す

画面左下に「pairing」と表示されます。

Bluetooth pairing

ペアリングが成功すると自動的に接続します。

Bluetooth 接続中

## 📎 ご参考

- 本機へのペアリング登録可能な Bluetooth イヤホンの台数は 1 台です。
- ペアリングには約 10 秒かかります (Bluetooth イヤホンや電波環境により異なります)。

## Bluetooth イヤホンを再接続する

ペアリング登録をしている Bluetooth イヤホンは、Bluetooth 電源を「ON」にすることで再接続できます。

### Bluetooth ボタンを押す

画面左下に「電源 ON」と表示されます。

Bluetooth 電源ON

接続が成功すると「接続中」と表示されます。

Bluetooth 接続中

## ⚠️ ご注意

- Bluetooth ボタンを長く押すと、ペアリング状態となり接続が解除されるため、改めて登録が必要となりますのでご注意ください。

# Bluetooth イヤホンをつなぐ (つづき)

## Bluetooth イヤホンとの接続を解除する

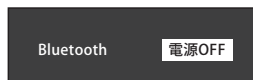
### 接続状態で Bluetooth イヤホンの電源を切る

もしくは

#### Bluetooth ボタンを長く押す

Bluetooth イヤホンの電源を切って接続を解除した場合、数秒後に本機の Bluetooth 電源が「OFF」になります。

※ Bluetooth イヤホンが一定時間圏外となった場合も Bluetooth 電源が「OFF」になります。



操作する

## Bluetooth 音声出力

HDMI1/HDMI2 のいずれかの音声を出力できます。  
画面に表示されている HDMI 入力の音声出力されます。

音量は本機の VOL -/+ ボタンで調節できます (下記参照)。

# ヘッドホン/ Bluetooth イヤホン音量を調節する

本体側面にあるヘッドホン端子 (☞ 11 ページ) にヘッドホンをつないで音声をお楽しみいただくことができます。

また、Bluetooth イヤホンをお持ちの場合はペアリングして音声をお楽しみいただくことができます。  
接続のしかたは「Bluetooth® イヤホンをつなぐ」(☞ 13 ページ) をご覧ください。

### ⚠ ご注意

- ヘッドホン端子 / Bluetooth は液晶画面に表示されている HDMI 入力端子の音声を出力します。  
HDMI 接続時以外はお使用になれません。

### VOL -/+ ボタンを押す

|       |          |
|-------|----------|
| VOL - | 音量を下げるとき |
| VOL + | 音量を上げるとき |

音量は 0 (最小) ~ 30 (最大) の範囲で調節できます。

※ 「0」は消音 (ミュート) となります。

# ■ ワイドモードを切り換える

映像を画面いっぱいに拡大表示したり、入力映像に合わせてモードを選んで表示できます。

## W/MENU ボタンを押す

押すたびに以下のように切り換わります。

[オート] → [ノーマル] → [フル] → [ズーム] → (→ [フィット\*]) → [オート] に戻る

※ 切り換えた際、画面左下に現在のモードが表示（約3秒間）されます。

|      |  |
|------|--|
| オート  | 入力映像信号に合わせて最適なワイドモードに自動で切り換えます。                              |
| ノーマル | 画面の左右に黒い帯が表示されます。<br>縦横比が 16 : 9 の入力映像の場合、縦長の映像となります。        |
| フル   | 映像を左右方向に拡大し、画面いっぱいに表示します。<br>縦横比が 4 : 3 の入力映像の場合、横長の映像となります。 |
| ズーム  | 映像を上下・左右方向に均一に拡大して表示します。<br>映像の周囲（上下左右の一部）がカットされます。          |
| フィット | HDMI 入力選択時、映像を最適な大きさで表示します。                                  |

\* 映像入力を [HDMI] にしているときのみ表示、選択できます。

### 参考

- ワイドモードの設定内容は VIDEO、HDMI の入力系統ごとに個別に記憶されます。  
設定するときは、**SRC/PWR ボタン**を押して設定を行いたい入力を選び、**W/MENU ボタン**でモードを選びます。

### 注意

- 「ズーム」モードでは映像中、画面に表示しきれない部分が生じます。

# 各種設定のしかた

## メニュー項目一覧

本機の設定メニューは下表のような構成になっています。

| メニュー名                | 設定項目   | 設定値                          |
|----------------------|--------|------------------------------|
| 画質 (☞ 17 ページ)        | モード    | ダイナミック                       |
|                      |        | スタンダード                       |
|                      |        | シネマ                          |
|                      |        | ユーザー                         |
|                      | 明るさ    | -24 ~ +24                    |
|                      | コントラスト | -24 ~ +24                    |
|                      | 色の濃さ   | -24 ~ +24                    |
| 音質 (☞ 18 ページ)        | 高音     | -3 ~ +3                      |
|                      | 低音     | -3 ~ +3                      |
|                      | —      | — (*)                        |
| Bluetooth (☞ 13 ページ) | —      | — (*)                        |
| 明るさ (☞ 19 ページ)       | AUTO   | —                            |
|                      | MANUAL | 1 ~ 16                       |
| 入力名称 (☞ 20 ページ)      | VIDEO  | VIDEO / DVD1 / 地デジ 1 / GAME1 |
|                      | HDMI1  | HDMI1 / DVD2 / 地デジ 2 / GAME2 |
|                      | HDMI2  | HDMI2 / DVD3 / 地デジ 3 / GAME3 |

\* 「Bluetooth」は、現在の状態を表示するのみとなります。

## メニュー操作・設定のしかた

メニューの表示や操作、設定には以下のボタンを使用します。

| 操作の内容          | 使用するボタン           |
|----------------|-------------------|
| メニュー画面を表示する    | W/MENU ボタン (長く押す) |
| メニューの項目や設定値を選ぶ | VOL -/+ ボタン       |
| 選んだ項目や設定値を決定する | W/MENU ボタン        |

- ※ メニュー画面表示中に **W/MENU ボタン** を長く押すと表示が消え、元の画面に戻ります。
- ※ メニュー画面を表示したまま何も操作を行わない状態が約 30 秒間続くと、画面表示は消えます。
- ※ 各項目設定後、本機を初期 (工場出荷時) 状態に戻したいときは、設定のリセットを行ってください (☞ 21 ページ)。



# 画質設定

- 1 W/MENU ボタンを長く押す**  
メニュー画面が表示されます。
- 2 「画質」が選ばれているので、そのまま W/MENU ボタンを押す**  
「画質」メニューが表示されます。
- 3 調整する設定項目を VOL - / + ボタンで選び、W/MENU ボタンを押す**  
画面左下に現在の設定値が表示されます。
- 4 VOL - / + ボタンで調整する**
- 5 調整が終わったら、W/MENU ボタンを押す**  
「画質」メニュー画面に戻ります。
- 6 VOL - / + ボタンで「終了」を選び、W/MENU ボタンを押す**  
メニュー画面を終了します。

| 画質     |        |
|--------|--------|
| モード    | ダイナミック |
| 明るさ    | +1     |
| コントラスト | +2     |
| 色の濃さ   | +10    |
| 色合い    | 0      |
| シャープネス | +1     |
| 終了     |        |

## モード

映像内容に適した画質に調節します。

|        |                            |
|--------|----------------------------|
| ダイナミック | コントラストを強調した、メリハリのある映像にします。 |
| スタンダード | 標準の設定です。                   |
| シネマ    | コントラストを抑え、暗い映像も見やすくします。    |
| ユーザー   | お好みの画質に調整できます。             |

「ユーザー」モードに限り、下記の設定値を変更してお好みの画質に調節できます。

## 明るさ

画面の明るさを調節します。

|     |             |
|-----|-------------|
| 設定値 | - 24 ~ + 24 |
|-----|-------------|

## コントラスト

画面の明暗の差を調節します。

|     |             |
|-----|-------------|
| 設定値 | - 24 ~ + 24 |
|-----|-------------|

## 色の濃さ

画面の色の濃さを調節します。

|     |             |
|-----|-------------|
| 設定値 | - 24 ~ + 24 |
|-----|-------------|

## 色合い

画面の色合いを調節します。

|     |             |
|-----|-------------|
| 設定値 | - 24 ~ + 24 |
|-----|-------------|

## シャープネス

画面の輪郭を調節します。

|     |           |
|-----|-----------|
| 設定値 | - 7 ~ + 7 |
|-----|-----------|

## 終了

メニュー画面を終了します。

# 音質設定

**1** W/MENU ボタンを長く押す  
メニュー画面が表示されます。

**2** VOL -/+ ボタンで「音質」を選び、W/MENU ボタンを押す  
「音質」メニューが表示されます。

**3** 調整する設定項目を VOL -/+ ボタンで選び、W/MENU ボタンを押す

画面右の現在の設定値にカーソルが移動します。

**4** VOL -/+ ボタンで調整する

**5** 調整が終わったら、W/MENU ボタンを押す

画面左のメニュー項目にカーソルが移動します。

**6** VOL -/+ ボタンで「終了」を選び、W/MENU ボタンを押す

メニュー画面を終了します。



|    |   |
|----|---|
| 音質 |   |
| 高音 | 0 |
| 低音 | 0 |
| 終了 |   |

## 高音

高音域の強調度を設定します。

|     |         |
|-----|---------|
| 設定値 | -3 ~ +3 |
|-----|---------|

## 低音

低音域の強調度を設定します。

|     |         |
|-----|---------|
| 設定値 | -3 ~ +3 |
|-----|---------|

## 終了

メニュー画面を終了します。

## ⚠ ご注意

- 「低音」の設定値を上げすぎると、音が歪むことがあります。

# 明るさ設定

- 1 W/MENU ボタンを長く押す**  
メニュー画面が表示されます。
- 2 VOL -/+ ボタンで「明るさ」を選び、W/MENU ボタンを押す**  
「明るさ」メニューが表示されます。
- 3 VOL -/+ ボタンで「モード」を選び、W/MENU ボタンを押す**  
画面右の現在の設定値にカーソルが移動します。
- 4 VOL -/+ ボタンで AUTO / MANUAL を切り替える**
- 5 W/MENU ボタンを押す**  
画面左のメニュー項目にカーソルが移動します。
- 6 VOL -/+ ボタンで「MANUAL」を選び、W/MENU ボタンを押す**  
画面右の現在の設定値にカーソルが移動します。
- 7 VOL -/+ ボタンで調整する**  
※ モードを「MANUAL」にしている場合、設定値により画面の明るさが変わります。
- 8 調整が終わったら、W/MENU ボタンを押す**  
画面左のメニュー項目にカーソルが移動します。
- 9 VOL -/+ ボタンで「終了」を選び、W/MENU ボタンを押す**  
メニュー画面を終了します。



## モード

画面の明るさを「AUTO」または「MANUAL」に切り換えます。

「AUTO」モードを選択すれば、センサーが周囲の明るさを検知して自動で最適な明るさに調光します。

※ 本機の初期設定は「AUTO」です。

## MANUAL

MANUAL モードの値を調節します。

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 設定値 | 1 (暗い) ~ 16 (明るい) |
|-----|-------------------|

## 終了

メニュー画面を終了します。

# 入力名称設定

入力切替時、画面左上に表示される入力名称を、接続した機器の種類に合わせて変更できます。設定できる名称は下表の通りです。

| 入力    | 設定できる名称                      |
|-------|------------------------------|
| VIDEO | VIDEO / DVD1 / 地デジ 1 / GAME1 |
| HDMI1 | HDMI1 / DVD2 / 地デジ 2 / GAME2 |
| HDMI2 | HDMI2 / DVD3 / 地デジ 3 / GAME3 |

## 1 W/MENU ボタンを長く押す

メニュー画面が表示されます。

## 2 VOL - / + ボタンで「入力名称」を選び、W/MENU ボタンを押す

「入力名称」メニューが表示されます。



## 3 変更したい入力 (VIDEO/HDMI1/HDMI2) を VOL - / + ボタンで選び、W/MENU ボタンを押す

画面右の現在の設定値にカーソルが移動します。

## 4 VOL - / + ボタンで変更する

## 5 設定が終わったら、W/MENU ボタンを押す

画面左のメニュー項目にカーソルが移動します。

## 6 VOL - / + ボタンで「終了」を選び、W/MENU ボタンを押す

メニュー画面を終了します。

# 設定を初期化する（リセット）

本機の設定をリセットし、工場出荷時の状態に戻します。

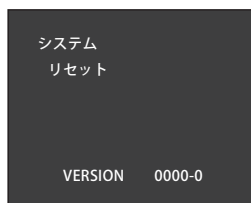
## 1 本機の電源がオフの状態、W/MENU ボタンを押し続けながら SRC/PWR ボタンを長く押す

モニターの電源がオンになり、システムメニュー画面が表示されます。

## 2 「リセット」が選択されていることを確認し、W/MENU ボタンを押す

押すとただちに設定がリセットされ、本機が自動的に再起動します。

必要に応じ、設定等の操作を行ってください。

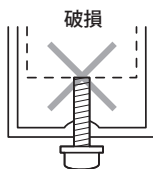


# 接続のしかた

## ■ 接続の前に ～ 知っておいていただきたいこと ～

### 取り付け上のご注意

- 必ず付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはずれたりして危険です。



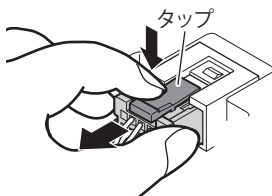
### ⚠️ ご注意

#### 配線時は以下にご注意ください

- 電源はアクセサリ電源（ACC 電源）から取ってください。バッテリー電源から取ると、バッテリー上がりの原因となります。
  - アクセサリ電源：エンジンキーを抜いたときに切れる。
  - バッテリー電源（常時電源）：常に電源が入っている。

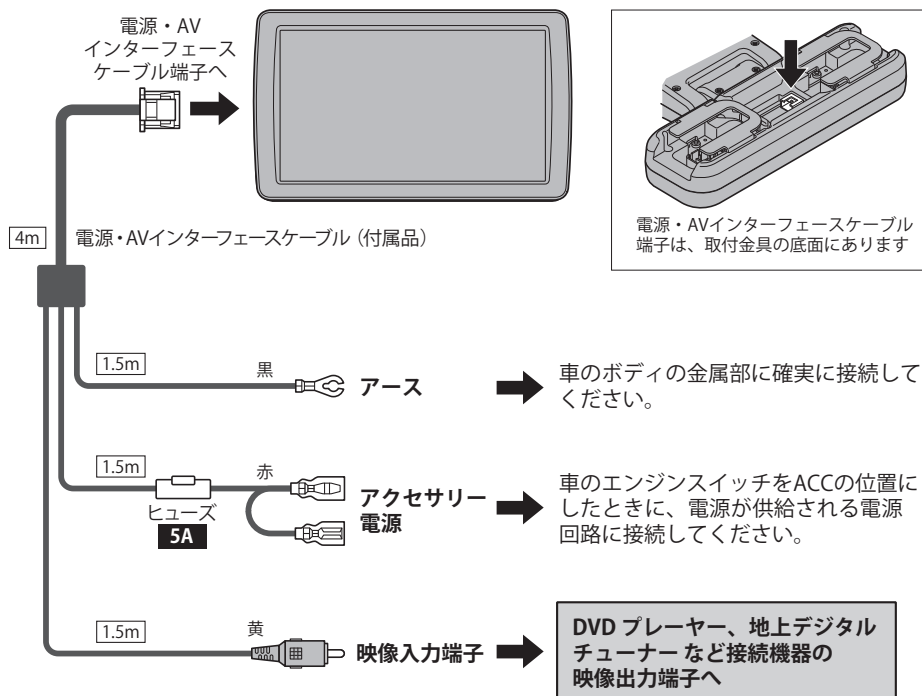
### 📖 ご参考

- モニター側のコネクタを接続する際は、差し込む方向を確認してから、「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。また、無理に挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- コネクタをはずすときは、ロック用のタップを押しながら手前に引き抜きます。その際、必ずコネクタ部を持って引き抜いてください。コード部を引っ張ると、接続不良や断線の原因となります。



# 電源・AV インターフェースケーブルをつなぐ

付属の電源・AV インターフェースケーブルを使用して各部に配線・接続します。  
接続について詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。



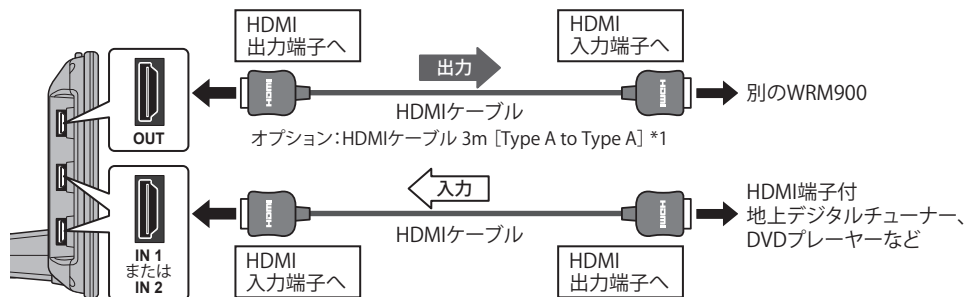
接続のしかた

# HDMI 接続機器をつなぐ

HDMI ケーブルを使用して接続します。

本機は HDMI 入力端子 1 に入力した映像を、HDMI 出力端子より他の機器へ出力することができます。

- ※ HDMI ケーブルは HIGH SPEED 以上のグレードのものをお使いください。映像の乱れ等が発生する場合があります。
- ※ HDMI ケーブルはコネクタ形状が合うものをお使いください。形状の合わないものを無理に接続しようとすると、コネクタ部の破損の原因となります。



\*1 オプションの HDMI ケーブル 3m は、WRM900 を 2 台使用して片方のモニターの映像をもう片方へ映写するケーブルです。必要に応じ、お客様自身で接続してご使用ください。  
(シートの移動やリクライニング時に思わぬケガのおそれがあるため、使用されない場合は必ず抜いた状態で保管してください。)

※ HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。



## ご参考

### HDMI 端子について

- 映像・音声を 1 本のケーブルでデジタル伝送できるため、デジタルハイビジョン放送などをより鮮明な映像で楽しめます。

## ご注意

- 接続する機器によっては、映像や音声的正常に出力されない場合があります。その際は他の出力端子をご使用ください。

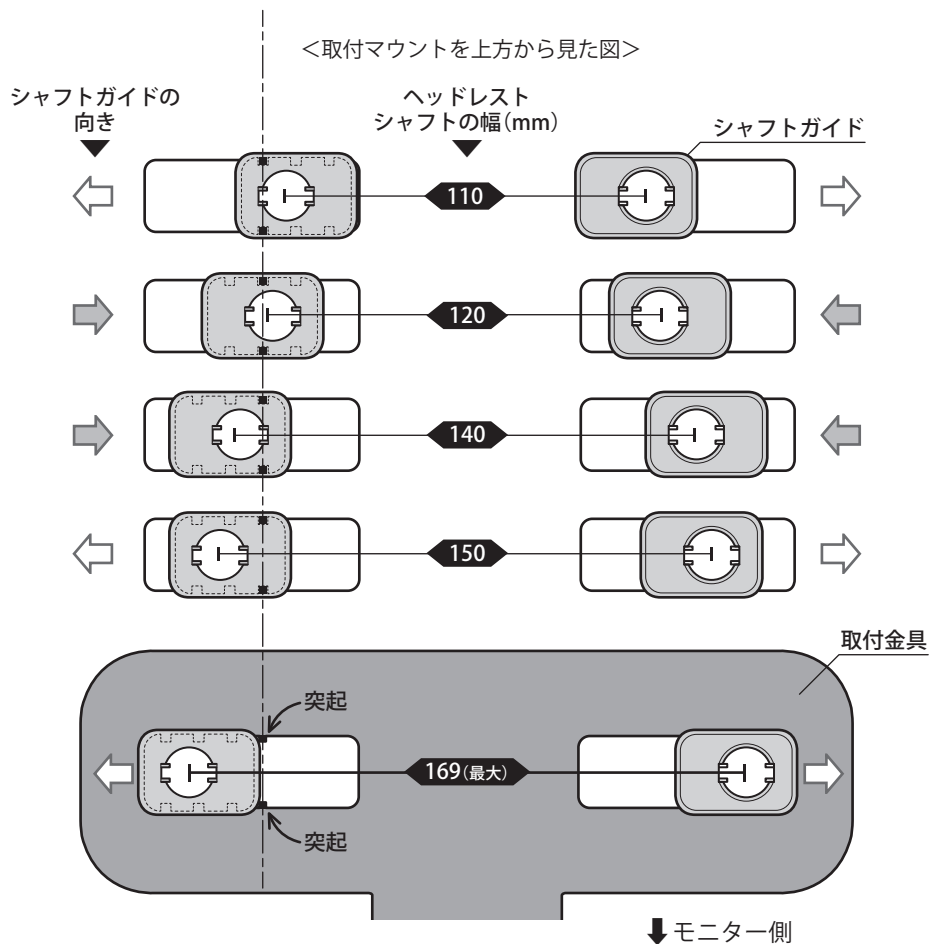


# 取り付けの前に

## シャフトガイドの取付位置・取付方向について

ヘッドレストシャフトの幅により、シャフトガイドの取付位置、および取り付ける向きが異なります。下図を参照の上、シャフトガイドを正しい位置・方向に取り付けて使用してください。

※ シャフトガイドの取りはずし、取り付けについては「シャフトガイドの調節のしかた」(次ページ)をご覧ください。



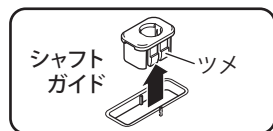
接続のしかた

# 取り付けの前に (つづき)

## シャフトガイドの調節のしかた

### ■ シャフトガイドの 取りはずし

取付金具の裏からシャフトガイドのツメ部分を押し上げてははずします。

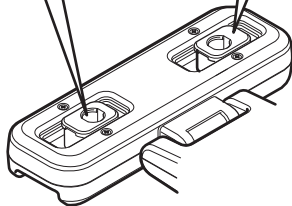
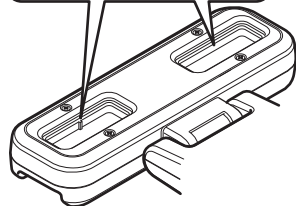


### ■ 調節・取り付け

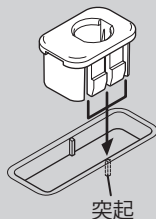
取り付ける位置・方向については「シャフトガイドの取付位置・取付方向について」(前ページ)をご覧ください。

シャフトガイド(左側)  
突起の位置に合わせて、  
また必要に応じて向きを  
変えて取り付けます。

シャフトガイド(右側)  
必要に応じて向きを  
変えて取り付けます。



### 【取り付けかた(左側)】



ツメの隙間を取付金具の突起に入れて、ツメを確実にロックさせて取り付けます。

### 【取り付けかた(右側)】

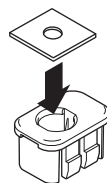


取付金具にツメを確実にロックさせて取り付けます。

### 【調節のしかた】

右側のシャフトガイドをスライドさせて調節します。

### クッションテープ (付属品)について



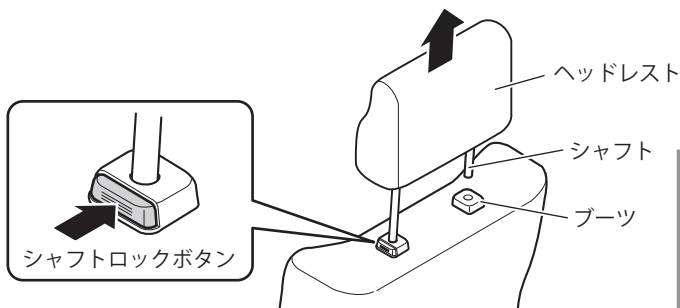
シャフト径が細い場合は、付属品のクッションテープを使用してください。

# モニターを取り付ける

## 取り付け上のご注意

- ・ 本製品は、ブーツに固定するタイプです。ブーツのない車種ではご使用になれません。また、バケットシートやヘッドレスト一体型の車種でもご使用になれません。
- ・ シャフトやブーツ、シートが特殊形状の車種については、本製品を取り付けられないことがあります。
- ・ シャフトロックが効かない場合は、本製品を装着しないでください。
- ・ 本製品は、衝突時に衝撃を軽減させるために移動するタイプのヘッドレストには装着しないでください。

## 1 シャフトロックボタンを押し、ヘッドレストをはずす



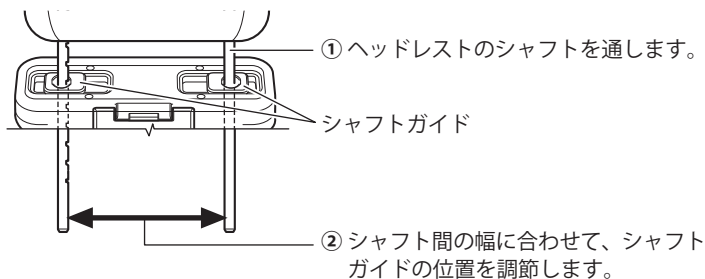
### ⚠️ ご注意

- シャフトロックボタンが外側に向いていない車種では、本製品をお使いになれません。

接続のしかた

## 2 シャフトガイドを調節する

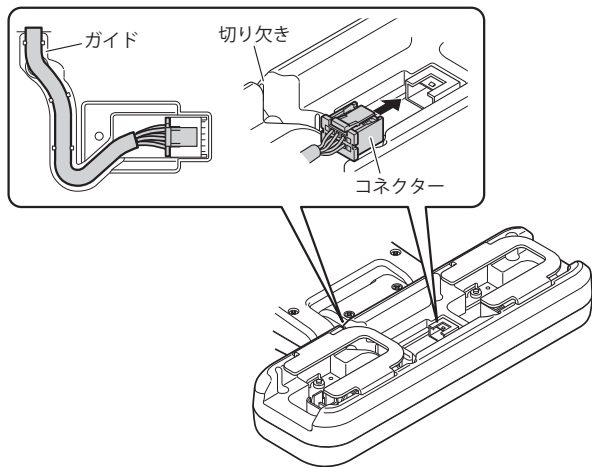
シャフトガイドの調節方法について詳しくは、「取り付けの前に」(☞ 25～26 ページ)をご覧ください。



# モニターを取り付ける (つづき)

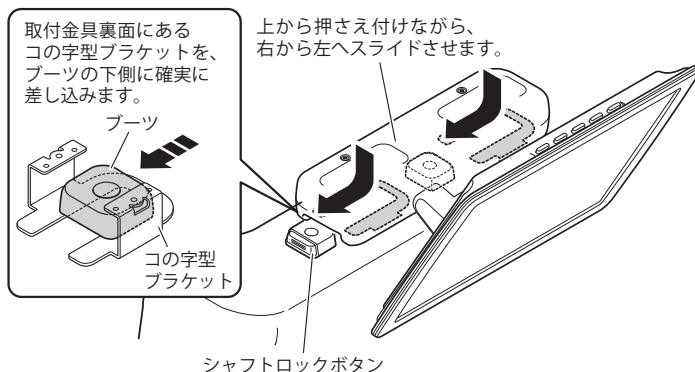
## 3 電源・AV インターフェースケーブルをつなぐ

電源・AV インターフェースケーブル接続端子に付属品の電源・AV インターフェースケーブルを接続します。ケーブルはケーブルガイドに沿って配線します。



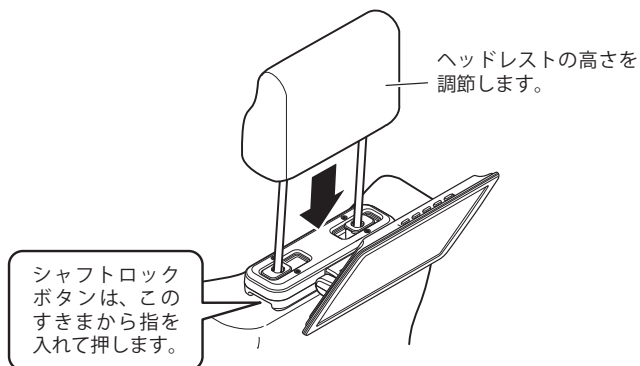
接続のしかた

## 4 ヘッドレストのシャフトブーツに取付金具を取り付ける



# ■ モニターを取り付ける (つづき)

- 5** ヘッドレストをシャフトガイドの穴に通し、元通りにブーツに差し込む  
シャフトロックボタンを押してヘッドレストの高さを調節してください。



# モニターを取り付ける (つづき)

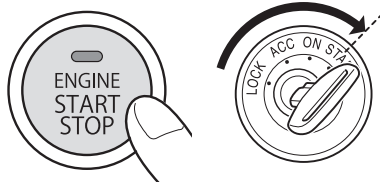
## 動作確認をする

接続・取り付けが完了したら、以下の手順に従い本機が正常に動作することを確認してください。

### 1 接続、取り付けをもう一度確認する

接続部分、取付部分を確認し、ゆるんだりはずれたりしている箇所がないかもう一度確認してください。

### 2 車のエンジンをかける



### 3 本機をリセットする

リセットのしかたは「設定を初期化する (リセット)」(☞ 21 ページ) をご覧ください。

### 4 本機の動作を確認する

### 5 画面を見やすい角度に調整する

## おもな仕様

| 一般仕様          |  |   |
|---------------|--|---|
| 品名            | 9V 型ワイド VGA リアモニター                                   |   |
| 本体寸法 (突起部含まず) | 241.4mm (W)×145.0mm (H)×140.3mm (D)<br>(モニター部 90° 時) |   |
| 本体質量          | 約 1150g  |   |
| 使用電源 / 最大消費電流 | DC12V/1.9A   |   |
| アース方式         | マイナスアース方式  |   |
| 使用温度範囲        | - 10℃～+ 60℃  |   |
| 液晶パネル         | 画面サイズ  | 9V 型ワイド VGA<br>(有効表示エリア：横 198.0mm ×縦 112.1mm) |
|               | 表示方式   | 透過型 TN 液晶                                     |
|               | 駆動方式   | TFT アクティブマトリックス方式                             |
|               | 解像度  | 横 800 ×縦 480                                  |
| 使用光源          | LED  |   |
| 入出力端子         | ビデオ入力端子  | 1 系統  |
|               | HDMI 入力端子  | 2 系統 (480i/480p/1080i/720p)                   |
|               | HDMI 出力端子  | 1 系統 (480i/480p/1080i/720p)                   |
|               | ヘッドホン出力端子  | 1 系統 (HDMI 専用)                                |
|               | 給電端子 (USB 形状)  | 1 系統 (DC5V/2A)                                |




### Bluetooth 関連

|          |  |
|----------|--|
| バージョン    | Bluetooth 標準規格 Ver.4.2   |
| 最大通信距離   | 約10m (Class 2)   |
| 対応プロファイル | A2DP   |
| CODEC    | SBC  |
| 認 証      |  [R] 018-210015 |

- モニター 1 台あたりの仕様
- 仕様、外観などは改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

| こんなときには…  | ここをご確認ください   | ページ  |
|---|--|--|
| <p>映像も音声も出ない</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● エンジン ON または ACC ON になっていますか？</li> <li>● 本機の <b>SRC/PWR ボタン</b>は押ししましたか？</li> <li>● 正しく接続されていますか？コネクターやケーブルがゆるんだり、はずれたりしていませんか？</li> <li>● 接続機器から正しく出力されていますか？</li> <li>● 各種設定は正しいですか？</li> <li>● ヒューズが切れていませんか？ヒューズが切れた原因を解決してから、切れたヒューズと同じ容量のものと交換してください。</li> <li>● 本機は、周囲の温度が高いと判断すると保護機能により電源が入らなくなります。エアコンを使用するなど、車内の温度を下げてください。</li> <li>● 入力切換で、機器が接続されていない入力を選んでいませんか？</li> </ul> | <p>12<br/>12<br/>23, 24<br/>—<br/>16 ~ 20<br/>23<br/>33<br/>12</p> |
| <p>音声がでない</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 音量が小さくなっていませんか？接続する機器によっては音が小さくなる場合もあります。音量を調節してみてください。</li> <li>● HDMI 入力になっていますか？<br/>本機は HDMI 入力端子の音声のみを出力します。HDMI 入力時以外はご使用になれません。</li> <li>● Bluetooth イヤホンとのペアリングをしていますか？</li> <li>● 本機の Bluetooth 電源を「ON」にしていますか？</li> </ul>   | <p>14<br/>12<br/>13<br/>13</p>                                     |
| <p>映像が横長や縦長になる</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● ワイドモードを変更してみてください。<br/>選んだワイドモードによって映像が横長や縦長表示になる場合があります。</li> </ul>  | <p>15</p>  |
| <p>映像が明るい、または暗い</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 明るさの調整が適切でない。</li> <li>● コントラストの調整が適切でない。</li> <li>● 本機は、周囲の温度が高いと判断すると保護機能により液晶画面が暗くなります。エアコンを使用するなど、車内の温度を下げてください。</li> <li>● 本機は画面の明るさを周囲の明るさに合わせて調節するディマーマー機能を搭載しています。<br/>明るさを手動で変えたい場合は、「MANUAL」モードに切り替えて調整をしてください。</li> </ul>  | <p>17, 19<br/>17<br/>33<br/>19</p>                                 |

(次ページへ続く)



# 故障かな？と思ったら（つづき）

| こんなときには…                        | ここをご確認ください  | ページ               |
|---------------------------------|---|-------------------|
| 映像が明るい、または暗い（つづき）               | <ul style="list-style-type: none"> <li>● モニター前面にある外光センサーで周囲の明るさを検知し、最適な明るさに自動調光*するディマー機能を搭載していません。<br/>（* 画面の明るさを「AUTO」モードに設定している場合のみ機能します。）<br/>外光センサーが明るさを正しく検知できていない可能性があります。外光センサー部分にシールを貼ったり、物で覆ったりしていませんか？</li> </ul> | 11, 19            |
| 映像の色が濃い、薄い                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 色の濃さの調整が適切でない。</li> <li>● 液晶モニターは、周囲の温度が高いと画面が暗くなる場合があります。エアコンを使用するなど、車内の温度を下げてください。</li> </ul>  | 17<br>—           |
| 映像の色合いがおかしい                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 色合いの調整が適切でない。</li> </ul>   | 17                |
| 液晶画面の中に、小さな黒点や輝点がある             | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 液晶画面特有の現象で、故障ではありません。</li> </ul>   |                   |
| 現在の入力の表示が表示され続けていて、黒い画面が表示されている | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 正しく接続されていますか？コネクターやケーブルがゆるんだり、はずれたりしていませんか？</li> <li>● 接続機器から正しく出力されていますか？</li> <li>● 入力切換で、機器が接続されていない入力を選んでいませんか？</li> </ul>   | 23, 24<br>—<br>12 |
| Bluetooth イヤホンの音が途切れたり、雑音がかかる   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 他の電波を発する機器を近くに置いていませんか？電波の環境を改善してみてください。</li> </ul>  | 8                 |



## ご参考

### オーバーヒート検出について

本機は温度センサーを内蔵しており、機器温度が高すぎると判断した場合は内部回路の保護のため、液晶画面を暗くしたり、USB 給電を停止したり、動作を停止したりします。機器温度が低下すると自動的に通常動作に復帰します。

オーバーヒートが検出された場合はエアコンを使用するか、窓を開けるなどして車内の温度を下げてください。

急激な温度変化は機器に回復不可能な障害を与える場合があるため、保冷剤や氷などにより強制的に冷却することは絶対にしないでください。

# メモ

■メモ

最新の商品情報やサポート情報は、ホームページにてご覧いただけます。  
[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/)



### 安全に関するご注意

ご使用前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 配線の取り付け・取り外しは専門の技術者に依頼してください。
- 運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。

[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/support/manualdl.html](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/support/manualdl.html)

### 愛情点検



### 長年ご使用の製品の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながる場合があります。

このような  
症状は  
ありませんか

- ケーブルが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

### ご使用中止

故障や事故防止のため、本機を取り外し必ず<ユニデン>お客様センターにご相談ください。

### 保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。
- 本製品の補修用修理部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。但し、部品製造者側での早期製造打ち切りや入手困難な状況に伴い、期間満了以前に対応出来なくなる場合がありますので予めご了承ください。

### 注意事項

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- お客様から弊社にお電話にてご連絡いただいた場合、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデンホールディングス株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、土・日・祝日・年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の登録商標または商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ユニデンホールディングスは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- パソコンより本製品へ入力する場合は、パソコン側の出力設定を本製品の対応フォーマットにしてください。

<ユニデン> お客様センター

当社製品のお取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

サポートダイヤル **03-5543-2232**

E-mail **usupport@uniden.co.jp**

<ユニデン> 製品情報サイト

[http://www.uniden.co.jp/uniden\\_jp/](http://www.uniden.co.jp/uniden_jp/)